ソノひびヨリ

自らを由とする
ひとたちへ贈る
極私的な旅の記

二〇二六年　第二二号

ソノひびヨリ
2026年 第二二号 <夏>

発行元
たびたびまたたび プロジェクト
〒530-0041　大阪市北区天神橋一丁目18-27
Tel.06-6351-3474　Fax.06-6351-9364
発行日 2021年 1月5日（季刊）

企画　たびたびまたたび プロジェクト編集委員会
制作　株式会社アートグロープパルファン

WEB https://sonohibiyori.net/
https://www.instagram.com/sonohibiyori
https://twitter.com/sonohibiyori

目次

旅を始める前にスペシャル　還暦越え、男一匹「移住」を考える！
御朱印の旅　聖徳太子ゆかりの寺「四天王寺」
ソノひびヨリ　『大阪最南端の町から淡路島・洲本をつなぐ深日洲本ライナーに乗船
一合一有・いちごういちゆう　一六〇献目から一六八献目まで
「写して候・寄って候」天皇陵踏破の旅　外伝　廃太子編
昭和ガラクタノスタルジー「家のじゃまもの」

旅を始める前にスペシャル

還暦越え、男一匹

旅するように
暮らしてみたい。

「移住」を考える！



snsで流れてきた広告

「移住フェス」を知った日。
還暦男が、動き出した。

Instagramに流れてきた、たった一本の広告。「西日本最大の移住フェス」という言葉が、還暦を越えた大阪在住の私（筆者）の心に妙に刺さった。「移住なんて自分とは関係ない」そう思っていたはずが、気がつけば参加申込のボタンを「ポチッ」と押していた。

これは、六〇代からの移住を本気で考えた男の、リアルな実録です。

「移住フェス」って、どんなイベント？

七月の初め、本誌（Xやinstagramなど）の編集作業を終えてなにげなくinstagramをながめていると、「西日本最大の移住フェス」という広告が流れてきた。一本どころか、何本も何本も、一日のうちに繰り返し。

「移住フェスって何だ？」と気になって調べてみると、「地方移住を検討している人が、全国の自治体や就職支援団体の方々と直接会って相談・情報収集ができるイベント」だそうだ。各自治体のPRブースで職員さんや移住経験者さんに、仕事・住まい・支援制度などの現実的な疑問を直接ぶつけられるという。

感心しつつ、ふっと思い出した。若い頃、「旅するように暮らしてみたい」と夢想していた時期があった。還暦を越えた今となっては、移住なんてまさかと思っていたのだが。

数日後、腹のそこからムクムクと「移住」というワードが湧き上がってくる。やたらとキラキラして見える。こうなれば行くしかない。鼻息荒く、7月18日の移住フェスに参加申込をしたのでした。


会場となった天満橋OMMビル外観

西日本最大級！　熱気あふれる会場へ

当日は晴れ。汗を流しながら「天満橋OMMビル」に到着すると、開場前なのに多くの移住相談者がすでに並んでいた。二〇代の単身者から三〇代のファミリー、私と同世代の熟年層（少し枯れ気味の・笑）まで、世代を越えた人たちが集まっている。

売り文句通り「西日本最大級」、全国各地の自治体が約一七〇も一堂に集まったスペシャルなイベントだ。会場の熱気はすさまじく、相談者も自治体担当者も真剣そのもの。

その熱気に圧倒されてはいけない！　私もおっとり刀で、数県お話を伺った。だけど、何も質問を用意してない私は数分で話に詰まる始末・・・。これではいけない！　体制を整えるために休憩所で少し休むことにしたのです（苦笑）。

休憩所で一息ついていると、四〇代半ばの男性から声をかけられた。のちに「Tさん」と呼ぶことになる人物だ。仕事とは関係なく「三重」「大阪」と移住を繰り返している強者（笑）。実体験に基づくアドバイスをひとしきりもらったが、役に立つような立たないような、実際に体験しなければリアルに感じられない話だった。

別れ際にはLINEを交換して各々の興味あるブースへとまた向かった。


参加市町村ボード

消去法で候補地を絞る！

移住イベントを経験し数日が経つと、色々と聞きたいことが浮かんでくる、その中には不安材料が多くある（現実に移住すると決めたわけでもないのに・笑）。そこで、先日話を聞かせてくれた「Tさん」に言われたことをから考えてみた。Tさんは「まず、自分に合った移住場所を絞り込むことですよ。第一候補地、第二候補地と」、教えられた通りに考えてみることにした。

難しく考えずに消去法で。私自身、西日本生まれの西日本育ち、冬は嫌いじゃないけど、長く降り続く雪は苦手。即ち、土地勘のない関東・中部、雪深いイメージの中越・北陸・東北・北海道は候補から消える。これで日本の半分の地域が選考から外れた。



会場でもらった資料

不安材料を払拭し候補地を決める

それから数日間、自問自答を繰り返し考え答えを導き出した。率直に、この歳で移住するということは、終の住処となるだろう。歳を重ねていけば医療体制が整っていない場所は不安です、また、体力勝負の場所（高温多湿）も辛かろう。ならば、沖縄県八重山諸島は泣く泣く選択肢から外れます。

では、福岡は？　血縁を求め不安材料をなくすため移住するのだけれど、親戚一同高齢者が多く老老介護になる恐れがある（苦笑）。もちろん、一世代下も残っているが集まれば『滅びゆく一族』などと口走る、ご先祖さまに申し訳ない体たらく。そんな連中をあてにはできないだろう・・・。残すところ愛媛県のみとなった。

次に、長らく大阪で暮らしているので「関西文化圏じゃない所で暮らしたい」、ならば、近畿地方も外れた〜。これで残るは、山陰・山陽・四国・九州・沖縄、一八県ほどに絞れることができた！

この約一五県で、「やはり、ドカ雪が降りそうな」イメージの山陽地方、山陽新幹線が走り都会的なイメージの山陽地方、このエリアも外すことにしました。関西圏に近い四国の徳島・香川も除外です。そうすると残された県が、四国二県、九州・沖縄八県。ここからが難しい・・・。

そこで、少し考え方を変えて絞り込むようにします。実際、私の歳は今年の一二月で六一歳（気持ちは若いのですが）、まだまだ老け込む歳じゃないと思っても、見知らぬ街に一人暮らしは不安がよぎりますね。やはり地縁・血縁があった方が良いとの結論に辿り着き、父方のいなか「福岡県（中部）」と母方のいなか「愛媛県（南予）」、そして二〇年近く通い詰め義兄弟（笑）とも言える人たちが暮らす「沖縄県（八重山諸島）」の三県で考えてみる事にしました。


福岡県飯塚市も選択から消えた。


沖縄県八重山郡竹富町西表島は選択から消えた。


愛媛県南宇和郡愛南町にひとまず候補地を決めた。

母方の里、愛媛県の南端（四国の南端）でもあり、高知県と県境に位置する自然豊かな「愛南町」。ここには叔父夫婦が暮らし従兄弟たちも暮らしている。親族の数は多くないが、従兄弟たちの年齢も私より若く安心できる。何より、海・山に精通した、「野生児（笑）」のような尊敬できる叔父がいることが頼りになる。また、私自身も仕事の関係で多くの大自然の中を旅してきたので、自然の中に身を置くことは厭わない。

それに、『首都圏から最も遠く、行きにくい町のひとつ』というフレーズにも惹かれる！　そんなことから、移住候補地を「愛媛県南宇和郡愛南町」に決定することにしました。一番の理由は、私自身が愛南町で暮らす姿をイメージできたからかもしれません。

候補地が決まれば、
その市町村の移住イベントに申し込む！

この候補地決定を誰かに伝えたくなり、先日の「移住イベント」でLINEを交換した「Tさん」に報告をする事にした。すると直ぐに返信があり、そこに『グット・タイミングですよ！』と書かれていた。続いて『八月三〇日グランフロント大阪で、愛媛県全市町が集まった移住セミナーがありますよ。参加したらいかがですか！』と送られてきたのです。これは、良い情報を教えてくれた！　すぐさまググって申し込みを終了させ、Tさんにお礼のメッセージを送った。また、Tさんからのメッセージが届いた。そこには『移住セミナーまでに、尋ねたい事をまとめておけば便利ですよ。』とアドバイスまで頂いた、感謝感謝。さすがは移住の先駆者ですな（笑）。

Tさんの教えに従い、「尋ねたいリスト」を作成していると、面白い企画が頭に浮かんだ。それは、この移住体験の模様を本誌「ソノひびヨリ」で掲載できないかと考えたのです。何より、これだけ移住を考えている人たちが居るのだから、この経験を記事にする事で役に立つかもしれない。思い立てば吉日、すぐさまこの旨を綴り、記事掲載の許可を取るため「愛南町役場」さんに連絡したところ、快く受諾してくださった！（愛南町役場さん、ありがとうございます。）

そして、当日を迎えるのでした・・・。



グランフロント大阪外観と会場入口



「えひめまるごと移住フェスin大阪」に参加。
南予の魅力から生活費・医療まで、
愛南町担当者にリアルな質問をぶつけた！

八月三〇日、晴れ。朝一〇時開場を目指し大阪梅田に到着。「えひめまるごと移住フェスin大阪」の会場「グランフロント大阪・コングレコンベンションセンター」を目指す。本日は事前に「尋ねたい事リスト」を作成したので、何の不安もなくブースで話ができる！　その上、愛南町さまには本誌掲載の了解も頂いており、心置きなく取材ができます。もちろん、私自身の移住が本題ですが（笑）。

開場すぐに入場、広いコンベンションセンター内には所狭しと愛媛県全二〇市町のブースが並んでいる。会場の中央辺りに目指す「愛南町ブース」を見つけました、事前にお願いしていた町役場・移住担当の鶴川さんと兵頭さんにご挨拶を終え、早速、お話を聞かせていただきました。

南予（なんよ）はどんな地域？気質は？

筆者　本日はよろしくお願いします。早速、色々と聞かせていただきます。

鶴川さん　こちらこそ、よろしくお願いします。

筆者　まず聞きたいのですが、愛媛県を「東予」「中予」「南予」に分けると、地域性はどう違いますか？南予の魅力も教えてください。

鶴川さん　南予の魅力としては、海や山など豊かな自然が身近にあり、人とのつながりを感じやすい地域だと思いますよ。「中予」は松山市を中心とした都市圏、「東予」は製造業などが盛んな地域ですね。愛媛を旅した方からは『南予の人っておっとりしているね』とよく聞きます。

筆者　確かに、瀬戸内側と太平洋側では気候風土が違いますものね。それが気質にも出るんでしょうか。江戸時代の南予は、東北から来た伊達家の分家が統治していましたよね、「宇和島・伊達藩」として、瀬戸内側とはそもそも成り立ちが違う地域でもありますし。

鶴川さん　そういう見方もありますね（笑）。気候も安定していて、のんびり暮らすにはちょうどいいエリアですよ。

移住者はどんな人が多い？

筆者　確ちょっとイメージを掴みたいのですが、実際に愛南町へ移住している方はどのくらいの年代で、家族構成はどうですか？

鶴川さん　年代や世帯構成はさまざまですね。相談対応をしている中での印象では、Uターンの方や働き手世代の方も多く、移住フェアでは五〇～六〇代の方から相談を受けることもありますよ。町としては、子育て世帯の方の移住にも力を入れているところです。

筆者　幅広いんですね。実際に子育て世代は来られましたか？

鶴川さん　昨年に相談を受けて今年から、一組の四人家族が移住されました。旦那さんがSUP（スタンドアップパドルボード）が好きで、『海のある場所に住みたい』と愛南町を選んでくれたそうです。町内どこからでも三〇分圏内に海へ出られますから。

筆者　確かにそうですよね。町から山と海が近いというひとつの売りですよね。特に海好きにはたまらない環境ですね。

移住先エリアはどう選ぶ？

筆者　愛南町の中で移住者に人気のエリアはどこですか？

鶴川さん　生活の利便性を重視される方には「御荘・城辺地域」の中心部、海に近い暮らしを希望される方には「西海・内海地域」、山や田園に近い暮らしを希望される方には「一本松地域」など、その方の希望に合わせてご案内していますね。
もともと五つの町村（内海村・御荘町・城辺町・一本松町・西海町）が集まった町なので、好みに応じた選択肢があるのが強みです。

筆者　それぞれ個性があるのですね。暮らしたいイメージによって選べるのはいいですね。

車は必須！月の生活費はいくら？

筆者　地域の話が出たので、町の距離感を聞きたいです。愛南町でもやはり、地方あるあるの「家族一人に車二台」ですか？

鶴川さん　顕著にそれはありますね。
生活する地域や勤務先にもよりますが、夫婦それぞれが通勤するような世帯では、車が2台ある方が生活しやすいケースが多いと思いますよ。

筆者　やはりそうですよね・・・。
では、私が単身で移住するとして、住まい・光熱費・食費・車を含めた月の生活費はどのくらいでしょう？

鶴川さん　お一人ですか！　ご夫婦が多いんで・・・（苦笑）。
生活費については、家族構成や家賃、車の台数などによって大きく異なるので、一概に金額をお示しするのは難しいですね。
都市部と比べて住居費を抑えられる場合がある一方で、車の維持費や燃料費などは考えておく必要があります。

筆者　生活費は、私の歳ならば、抑えることができるでしょう・・・。一番かかるのが医療費かも。
※一軒家を借りると家賃は大体四～六万円ほど。愛南町にはワンルームがほとんどなく、3DKクラスが多いみたい（筆者調べによると・笑）。

医療体制　緊急のとき、どうする？

筆者　正直、医療が一番気になるところです。夜間・休日・緊急事態に対応できる総合病院はありますか？

鶴川さん　町内には「県立南宇和病院」があり、地域の中核病院として救急医療にも対応しています。
一方で、診療内容や症状によっては、宇和島市や高知県幡多地域（隣接する高知県の地区）などの専門的な医療機関を受診・紹介される場合があります。

筆者　私は一人移住を考えていますが、若い家族の移住となれば子供の医療なんか気にされますよね。小児科とかはいかがですか？

鶴川さん　そうですね。「県立南宇和病院」には小児科があり、町内にもお子さんを診療している医療機関があります。ただ、継続的な専門医療が必要な場合などは、移住前に受診先を確認していただくことをおすすめしています。

買い物・地域コミュニティ・防災？

筆者　日常の買い物はどこへ？
大型ショッピングモールはありますか？

鶴川さん　大型ショッピングモールはありませんが、町内にはスーパーやドラッグストアなどがあり、日常的な買い物は町内でできます。
より大きな商業施設や専門店を利用する場合は、宇和島市や高知県（四万十市）方面へ出かける方もいますよ。

筆者　ほんと、田舎あるあるですね（笑）。でも、スーパーやドラッグストアがあれば日常には困らなさそうですね。※宇和島市、高知県（四万十市）には車で約一時間ほどです（筆者調べ）。
ところで、自治会や地域行事への参加はどのくらい求められますか？

鶴川さん　地域によって自治会活動や行事の内容、頻度は異なりますね。もちろん参加を一律に強制するものではありませんが、無理のない範囲で地域活動に参加していただくと、地域の方とのつながりができ、生活にもなじみやすいと思いますよ。

筆者　互いに人間関係構築のためにも、暮らしやすくなるということですね？

鶴川さん　はい、そうですね。

筆者　やはり、大切ですもんね。私なんかは、是非とも参加してみたいと思う方です（笑）。

鶴川さん　こられた時には、是非とも参加してください（笑）。

筆者　移住して孤独を感じることってあるかもしれないけど、結局そういう地域コミュニティに参加しとけば、自分からつながりたいと思ってつながりの場を探す必要はないということですよね。



左・「クール&ホット」な兵頭さん　右・イケメンな鶴川さん！

鶴川さん　地区ごとに面白いイベントもあれば、草刈りのような地域美化のためのイベントもあります、そういったものも含めて交流の場なので、そういったところにぜひどんどん顔を出せばいいでしょうね。

筆者　高齢化が進むなかで若い力が足りないですからね。私でも若造にされそうです（笑）。

鶴川さん　もう、どこの地区も来ていただける分にはウエルカムなんで（笑）。

筆者　そして、少し訊ねにくいことですが・・・。気になることなのでお聞きしますが、自然災害のことです。最近、南海トラフ地震の話題が多いですが、防災面の対策はどうなっていますか？

鶴川さん　町では津波避難場所等を指定しています。ただ、地域や物件によって災害リスクは異なりますので、移住を検討する際にはハザードマップで浸水想定区域や避難場所、避難経路などを確認していただいています。

筆者　山手に避難場所があれば安心できますね、地形的に海から山が近いので。

不安を減らしたい！住居と仕事をとことん聞いた

空き家バンク、賃貸もある？補助金はどれくらい？

筆者　さっきと重複しちゃう部分もあると思うんですが「家賃」のことです。これは移住でとても大切な事なので、もう少し詳しくお聞きさせていただきます。住居の選択肢として「賃貸・集合住宅」と「空き家バンク」の二つですね。で、「空き家バンク」は買い取りになっちゃうんですか？　「空き家バンク」でも賃貸ってあるんでしょうか？

鶴川さん　「空き家バンク」には売買物件だけでなく賃貸物件もありますよ。
家賃は物件ごとに異なりますので、登録物件をご確認いただく形になります。

筆者　なるほど。（後日調べてみると一軒家で月三～六万円だった。変動はありますが）紹介していただける物件はすぐ住める状態が多いのですか？　やはり補修は必要でしょうか？

鶴川さん　物件によって本当に様々で、家財道具が残ってたり、仏壇がそのまま　になってたり（苦笑）とかっていうのは割とあるんですよ・・・。
一定の要件を満たす移住者については、空き家に残された家財道具等の搬出・処分に要する費用について、対象経費の三分の二、上限二〇万円の補助制度があります。

筆者　住むには、やっぱり多少の補修は必要だということですね。

鶴川さん　そうですよね。どんだけ綺麗でも「トイレだけは気持ちよく使いたい」って人が多いですからね。なので、「空き家バンク」を成約して住まれる方には、その修繕費用を上限で四〇〇万円補助してるんです。

筆者　そうなんですか、上限四〇〇万円も。

鶴川さん　住宅改修費について対象経費の三分の二く賃貸物件を補助しています（※一定の要件を満たす場合）。上限は、働き手世帯が一〇〇万円、子育て世帯は一〇〇万円に一八歳未満の子または孫一人につき一〇〇万円を加算し、最大四〇〇万円です。

筆者　最大四〇〇万円！家族の人数によって補助が増えていく仕組みなんですね。

仕事、どうやって探す？どんな仕事がある？

愛南町の就職相談所

筆者　住まいの次は仕事ですね。都市部から移住して仕事を探す場合、どうすればいいですか？

鶴川さん　「仕事」の事なら、隣にプロがいますので（笑）兵頭さんに聞いてもらいましょう。

筆者　よろしくお願いします。

兵頭さん　こちらこそ、よろしくお願いします。

筆者　まず聞きたいのは、都市部から移住して仕事を探す場合どうするのか？　また、どんな仕事があるか？

兵頭さん　愛南町役場内には「愛南町就職支援センター」があり、就職相談や求人情報の提供、企業からの求人受付などを行っています。

筆者　町役場内に行けば良いんですね。

兵頭さん　そこに今私がおりますので（笑）。
移住を検討されている方も、移住前から仕事について相談していただけますよ。

筆者　まだ、愛南町に移住を決めていなくても相談できるのですね。

兵頭さん　相談できます。
昨年の実績で八七人が「愛南町就職支援センター」の紹介で仕事に就きました。
正職員とパートを合わせてですが、充実していると思っています。

筆者　八七人！それはかなりの実績ですね。どんな職種が多いですか？

兵頭さん　そうですね、「一次産業・建設・福祉」この三つですね。

筆者　気になる部分ですが、私みたいに高齢者の働くところってあるんでしょうか？

兵頭さん　今その相談が多いですね、三人に一人がそうです。

筆者　どこも高齢化が進んでいますものね・・・。

兵頭さん　移住して来られる方で、一番いいのは持ってる資格とか、スキルで展開できるんだけど、『何も持ってないです、体一つです』いうのは、もう仕事は「ギュッ」と狭まりますよ。

筆者　やはり自分のスキルとか自分がやってることとか、移住前にやってた仕事を持ってきて、自分で継続してするのが一番おすすめっていうことですね。

兵頭さん　そうですね。
以前、移住された方で二種免許持っていて「何かないやろか」と相談を受けた時は、タクシー会社に紹介した経緯もありますけど。

筆者　なるほど、スキルや資格が大切ですね。

兵頭さん　年齢のことなんですが、どうしても六〇歳越えになると、仕事はもうガクンガクンと減ってきますからね。

筆者　そうですね。

兵頭さん　通常、六五歳ぐらいになると年金をもらいながらということもあるので、あまりフルタイムで働きたい人はいないので、週三日とか午前中だけ働くとか。
一つ、面白い仕事があってですね（笑）。四国お遍路八十八ヶ所の四〇番札所の「観自在寺」ですけど、そこの境内で掃除がありましたね。


四国八十八ヶ所の四〇番札所の「観自在寺」

筆者　ボランティアのような仕事があるんですね。

兵頭さん　週三日、四日で剪定とか落ち葉を集めて。もう夏は暑いんで「六時からでもええですよ。あなたの好きな時間で」みたいな（笑）。綺麗にしさえすればOKなので。

筆者　私などなら冊子の編集や取材もできるんで、町広報誌とかもできますよ！

兵頭さん
そういうの（広報紙）を町としても業務委託したりとかしてますよ。

在宅ワークは可能？ネット環境を確認い

筆者　私は広告デザイン、冊子などを作っているので、ネット環境が死活問題なんですが、愛南町のネット環境はどのようになっていますか？

鶴川さん　どういうネット契約の仕方をされるかですけど、愛南町って「光タウン」っていうものがあって、愛南町がまず「光」を契約してるみたいなイメージなんですね。ちょっと特殊みたいで。（愛南町では情報格差をなくすため、町全域に光ファイバーを整備しており「音声告知放送・無料」「ケーブルテレビ、ひかり電話、光インターネット・有料」などの環境が整えられています。）

筆者　なんとなくですが、ネット環境は悪いんじゃないのかなっていうのは思ってたんですけど（笑）。固定回線がしっかりしていれば在宅ワークには十分ですね。

鶴川さん　町内には「光インターネット」を利用できる環境が整備されています。一方、携帯電話の電波状況については、地域や建物、通信事業者によって差がありますけど。

兵頭さん　移動系のやつは弱いです（笑）。ぜひ愛南町にきてもらって、愛南町で起業してください（笑）。

地域活性化起業人の副業型という制度という？新しい移住のカタチ。

兵頭さん　「地域活性化起業人」の副業型という制度があり、都市部の企業等で培った専門的な知識やノウハウを活用し、地域課題の解決に取り組んでいただく仕組みがあるのです。勤務日数・時間や現地滞在など制度上の要件があり、自治体側の経費について国の財政支援措置がある仕組みですね。

ある方なんかは、職種が似ていて（筆者に）都市部でデザイン会社を経営していて、支所が沖縄と北海道にあって、次の候補地として愛南町に置きたいと言われ、町としては開拓も含めて契約したんですよ。そういうやり方もあるんで。

筆者　なるほど、支店を愛南町に置くということですね。

兵頭さん　サテライトオフィスみたいな。

筆者　移住しなくてもよいということですか？

兵頭さん　そうです。その人が持っている企業のテクニックを愛南町で発揮していただく仕組みです。

筆者　デザイン事務所の方だったら、その枠が埋まっちゃいましたね。私は行けないな。残念です。

兵頭さん　仕事が終わったら五時からイカ釣りです（笑）、海の見える家を借りて。

鶴川さん　海見ながら仕事みたいな（笑）。

筆者　山手になるかもしれないけど（笑）。

鶴川さん　山は山で自然の中で小鳥のさえずり聞きながら。峠を越えたら海もありますし、峠越えは少ししんどいですけどね（笑）。

今回は住居の詳細（空き家バンクの仕組みと補助金）と仕事探しの実態、そして新しい移住スタイル「地域活性化起業人」制度まで聞いた。

次回　私は単身移住なので関係ないのですが（笑）、せっかくなので子育て世代向けに、保育園・小中学校・給食無料化・塾の事情まで聞いてみました！

次回へと続く



真剣に話を聞く筆者。　就職パンフコーナー



第一回　聖徳太子ゆかりの寺「四天王寺」

聖徳太子御遺跡二十八ヶ所霊場
一　番　　荒陵山（こうりょうざん）　四天王寺

宗　派　　和宗
御本尊　　聖徳太子（救世観世音菩薩・ぐぜかんぜおんぼさつ）
納経題字　大悲殿・太子髪中四天王
拝観料　　中心伽藍（金堂・五重塔など）
　　大人　500円　高校生　300円　以下無料
住　所　　大阪府大阪市天王寺区四天王寺1-11-18
最寄り駅　大阪メトロ谷町線「四天王寺前夕陽ケ丘」駅から徒歩約5分


「金堂と五重塔がある中心伽藍」。ここは有料。

太子信仰の総本山のお寺は華やかだった

御朱印の旅、第一回目は聖徳太子ゆかりの寺「四天王寺」。正式名は「荒陵山（こうりょうざん）・四天王寺」と言い「聖徳太子御遺跡二十八ヶ所霊場」の一番札所？のようです。この「聖徳太子御遺跡二十八ヶ所霊場」とは、太子が建立したお寺や太子廟などを含む、奈良・大阪・兵庫・京都の関西歴史ある古寺名刹二十八寺で構成されています。なんとなく「良いなぁ」と思ったのは、二十八ヶ所の霊場が組織的な活動は行われておらず、緩やかな枠組みで構成されているのが（笑）私向きだと。

その一番札所に当たるのが、言わずと知れた「四天王寺さん」です。みなさんご存知だと思うのですが、簡単にお寺のご紹介を。この「四天王寺」は、推古天皇元年（593年）に聖徳太子が建立した、日本仏法最初の官寺（和宗の総本山）です。「日本書紀」によると、「物部守屋」と「蘇我馬子」の合戦（丁未の乱）の折り、崇仏派「蘇我氏」の形勢の不利を打開するために、聖徳太子が自ら四天王像を彫り
『この戦いに勝利したら、四天王を安置する寺院を建立しこの世の全ての人々を救済する』と言われたそうです。その勝利のあかつきに「四天王寺」が建立されました。

そして、「太子信仰」の中心のお寺でもあります。日本に仏教を広めたとされる「聖徳太子」を観音菩薩の化身、和国の教主「救世観世音菩薩」として崇拝する信仰の歴史のことです。特定の宗派に偏ることなく、日本の仏教や民間信仰で広く受け継がれてきた信仰です。このあたりも緩やかな感じがする信仰ですね。

お参りも終わり、最後に旅の健忘録がわりに「御朱印」を貰いにいきました。だけど後日、この御朱印とは別に「聖徳太子御遺跡二十八ヶ所霊場」御朱印があることが発覚したのです・・・。やってしまいました（笑）、次はちゃんと調べてから頂くように注意します。あぁ～あ～。


朱塗りの「西大門」



「聖徳太子御遺跡第一番」御朱印ではなく、新西国三十三ヶ所第一番「大悲殿」の御朱印。

釣鐘まんじゅう

ソノひびヨリ

Ferry route from Osaka to Awaji Island

2026 Jul. 11 day

第四六話　兵庫県淡路島・洲本
『大阪最南端の町から
淡路島・洲本をつなぐ深日洲本ライナーに乗船』



洲本港に着岸した「シーガル号」。借景にはこれから登山することになる三熊山「洲本城跡展望台」

四〇分の船旅で大阪から淡路島へ到着！

数年前、「日本クルーズ＆フェリー学会」の乗船会に参加した際、大阪岬町関係の方から、大阪岬町・深日港から兵庫県淡路島・洲本をつなぐフェリーがあることをお聞きした。その時は「社会実験・地方創生事業」として期間限定で、土日を中心に運航されていたけど、今年に入って毎日運航されることになったのです！これは是非に乗ってみたいと思い「淡路島・洲本日帰りツアー」を計画、そのため、朝一便・八時五分発に乗船を目指し、晴れの日を狙い朝早い出発です！

向かう大阪側の出港地は、南海本線「なんば」より「みさき公園」で多奈川線に乗り換え「深日港」まで約一時間、大阪最南端の岬町に到着、駅からほど近くに船着場がありとても便利～。

船着場近くの「深日港観光案内所・さんぽるた」で予約したチケットを買えば、いよいよ乗船です。この「深日洲本ライナー」は大阪湾を挟んで対岸の淡路島・洲本まで約三〇キロ、約四〇分で繋いでいます。「ん！」、時速で約三〇キロ、ノットで言ったら約一六ノット・・・。年末に乗船した石垣・離島ターミナルから西表島・大原の距離が約三〇キロで乗船時間が長くて四五分、時速約四〇キロ、約二二ノット。比べてみると「深日洲本ライナー」は少し鈍足気味？　いえいえ、交通量の多い大阪湾を安全に航行するためですよね（笑）、約四〇分で大阪から淡路島に行けるのだから上等です（車だと二時間弱）！　それに片道が一八〇〇円と料金もリーズナブルですから（車だと一般料金で約五千円）。

さぁ八時、「シーガル号」に乗船です。船体内入口があり、船首前方は客席オンリーで、後方にはサイクリストの為の自転車置き場があり、その後ろに座先が並んでします。全席数は一二〇席、自転車置き場もふけめ、意外にゆったりとしたスペースが確保されていました。この日は自転車が四台、その中の二台には「日本一周中」の表示がありました、がんばれ～。

船内を散策していると間もなく「出港」の合図、護岸に目をやれば作業していたスタッフさんたちが大きな仕草で手を降り出しました。旅情感の演出ですね（笑）、良い船旅が期待できそうです。

港内を出ると船はスピードを上げ、前方の淡路島へとほぼ直進航路です。進行方向右側には関西国際空港と関空橋が見え、左側には和歌山県の友ヶ島が見えます～。この船窓もなかなかのものですよ！　ちなみに往路のチケット半券があれば、復路は百円引きになります。捨てずに持っておきましょう！　船内を撮影している間に、いつのまにか淡路島・洲本港に入港、ほんと四〇分って速いですねぇ。

思った以上に移動時間がかかる淡路島、洲本散策に予定変更

約四〇分の船旅を終えて、淡路島・洲本に上陸。次々とチャリダーたちも下船して、目的地へと走り出していきました。私はのんびり徒歩五分ほどのバスターミナルにある「洲本観光案内所」に向かい、情報を収集することにします。

事前に行きたい場所を調べていたのだけれど、観光案内所で訊ねればどこもバスを乗り継ぎ片道一時間以上かかるみたいです！　さすがは淡路島、思った以上に広い！　帰りの船が一六時二五分、現在九時を過ぎたところ、現地七時間をいかに過ごすか洲本市街マップを眺め思案中・・・。すると観光案内所のスタッフの方が「ここから徒歩で三〇分くらいで見晴らしの良い『洲本城跡展望台（洲本八景）』がありますよ、自然道を二〇分歩いて低山登山のような感じで楽しめますよ！」と良い情報を頂き、即決です！　ただ、この日の気温が三〇度超えの猛暑日（予報では）、展望台後の行程を考えると徒歩は少し辛いと思ったので、電動自転車を借りようとしたら・・・。スタッフの方が「自転車はお勧めできないのです、下り坂が急で、とても危ないのです。」と瞬殺された。「郷に入れば郷に従え」で言われた通り徒歩で向かうことになったのです。

まずの目的地が決定した、次にする事はお腹を満たすこと。朝早くの出発だったので何も食べずにきた、低山と言えども登山になるのでしっかり朝ごはんを食べ、行動食を購入しときます。便利なことにバスターミナルの向かいがスーパー、それも大好きなローカルスーパーの「マルナカ」が！　「マルナカ」は香川県高松に本社があるスーパーなので、地産物を期待し入店したのですが！　しかし、店内に入って愕然！　なんと「イオン」のマーク・・・、ここはイオングループのようです（撃沈）。ちなみにすぐ近くに大きなイオンタウンがあるのに・・・不思議だ。

標高一三三ｍの低山を登れば、洲本市を一望できる絶景スポットへ

お腹を満たして「マルナカ」の横の県道七六線「南淡路水仙ライン」を東南方向に歩き出します、大浜海水浴場の前を通り、洲本温泉街にある「夢海遊」と言うホテルを過ぎれば「登山口」の標識が現れました。ホテル横の舗装された坂道を登れば、正面に「三熊山」と刻まれた石標の右手に近畿自然歩道があり山上へと続いています。それと「三熊山？」などという物騒な名前だけど、淡路島ではツキノワグマは確認されていません、今のところだけど（笑）。

標識の指す「史跡・洲本城跡」の方向に向かうと緩やかな登りから自然歩道が始まり、徐々に斜度がキツくなっていきます。足元は朝露で湿っていて（昔類も多いです）少し不安定です、登る方はスニーカーで充分なので足元に気をつけて登りましょう。それと歩く時間は片道二〇分と短いのですが、三熊山山上・洲本城跡の標高が一三三ｍです。これを一気に登る感じです、体調面を考えて行動してください。もちろん、車でも行けますよ（山上には無料駐車場があります）。

自然歩道を歩き出し五分もすれば、急勾配の登りが前方に現れ出した・・・。その時！　突然、一〇ｍほど先の山側斜面より茶色い物体が飛び出してきた！　驚きながらも冷静に観察をすると、体高（脚から頭までの高さ）約一二〇ｍ、角を入れると一八〇ｍはある牡鹿だったのです！　撮影を試みようとゆっくり体を動かし準備を始めた、その瞬間「キーン！」とひと鳴き右手の谷の藪に姿を消した。残念。シャッターチャンスを逃し悔やむつつ、慎重に牡鹿の立っていた場所に向かおうとした時に、また山側斜面から小振りな雌鹿が私の前を横切り谷へと消えていった・・・。

驚きと得した様な高揚感を持ちつつ自然歩道を進んでいく、程なく行程の半分の分岐に差し掛かった。途中には洲本城石垣の遺構が残されていたけど、あまりにも突然の鹿との出会いでちゃんと見ることができなかった・・・（苦笑）。

山上まで残り三〇〇ｍ、ここからキツイ登りがあります！　足元には落石もちょこちょことあり、気を引き締め登っていくと土砂崩れがあったのか？　仮設の階段が備え付けられていました。その階段を登ると、藪を抜け青空の中に突如、天守展望台が出現！　山上に到着です。

階段の上は平地で石垣がそびえています、野面積みの立派な石垣を回り込むように進めば「大石段」に到着。この石段を登れば本丸です、この「大石段」前にトイレがあり、少し休憩をとって本丸に突撃です。



「みさき公園」から単線の多奈川線に乗車、二駅で「深日港」に到着。



「深日洲本ライナー」の「シーガル号」に乗船が開始。

本丸までの最後の登り「大石段」をクリアーすれば、全てのミッションが完了！

そこに広がるパノラマは「洲本八景」の一番目「大浜を大観」です。晴れて気象状況の良い日には、関西国際空港や大阪堺の街並みまで見渡せることもあるそうです。でも、この日は少し霞んでいて遠くまでは見れませんでした、でも気持ちの良い眺めですよ。

朝の本丸には私一人、観光客は誰も居ません貸切状態で静かに風景を鑑賞することができました。確かにここはおススメですね。

「洲本八景」を堪能したのち天守展望台に向かうと、なんと！老朽化のため展望台には登れない・・・。調べると、この天守展望台は一九二八年（昭和三年）に昭和天皇の即位を記念して作られそうで、現在、安全面が担保できない為、展望台には登れないとのことでした。でもここからの見晴らしも充分素敵で楽しむことができます。

しばらく誰もいない展望台下のベンチで風を受け、先ほど購入した甘い甘い「カステラサンド」を頬張ると疲れが吹っ飛びます（そんなに疲れてはいないですが・笑）。三〇分ほど風景を眺め、そろそろと思い時間を確認。まだ、十時半をまわったところ、次の目的を考えながら下山することにした。


十段ほどの仮設の階段を登れば〜、天守展望台が見えます！


「三熊山」の登山口、なんだか物々しい石標がど〜んと置かれていた。


朝ごはんの「ワカメおにぎりセット」と
行動食用の「淡路島牛乳使用・カステラサンド」


登山道途中には、洲本城石垣の遺構が所々に残されています。

本丸を出ようとした時、行きには気づかなかった「祠」と「案内表示」が目に入った。近づいて読んでみると、この三熊山に気のいい芝居好きの狸「芝右衛門」が住んでいたそうです。その狸「芝右衛門」を祀っているようです、狸を祀るって珍しく感じながらも、でも、この話どこかで聞いたことがあるような・・・。考えながら下山することにしました。


展望台前のベンチからは、東南に目をやれば和歌山県の「友ヶ島」が見えます。


本丸南の虎口からの天守展望台

淡路洲本と大阪をつなぐ狸に想いを馳せる

芝居好きの狸の話、芝居好きの狸の話・・・と念仏を唱えるように下山していると、いつの間にか分岐地点に到達していた。やはり下は早い！　先ほど登ってきた同じ道に戻らず「厳島神社」方面へと足を進めた。歩いていると「芝居好きの狸」がどうしても気になる（苦笑）、あの表示板には「浪速の芝居小屋に行った」と書かれていたのが・・・。

浪速、すなわち現在の大阪。残っている劇場もあるけど、ほとんどが閉館している。記憶をたどり劇場名を思い出し歩く（学生時代に四年間芝居小屋でバイトをしていたので余計に気になるのです）、道頓堀にあった昭和の劇場は「道頓堀角座、中座、浪花座、朝日座、弁天座」の「道頓堀五座」と呼ばれた劇場たち。「道頓堀角座」は上方落語のメッカ、「浪花座」は映画上映や演芸、「弁天座」は大衆演芸の小屋、「朝日座」は人形浄瑠璃、「中座」は歌舞伎や藤山寛美の喜劇を上演した・・・。『そうだ、中座だ！』、中座の奈落（舞台下）に興行の成功や安全を祈願して狸が祀られていた〜！　それが山上の祠に祀られていた「芝右衛門」と同一狸なんだ！　すぐさま調べたら、現在も「中座くいだおれビル」に高さ約一ｍの「道頓堀のお狸様」の人形が祀られているそうです。これでスッキリしました！　でも、淡路島と大阪が狸で繋がっているのって面白いですよね。今日、私がそれを知り思い出したのも何かの縁を感じました。

そんなことばかりを考えていたら「自然歩道」の終点について いた、標識には右「厳島神社」と矢印がさされている、あてがあるわけでもない、では向かってみます。

厳島神社で「洲本八狸・武左衛門」と出会う。

「自然歩道」終点から約二〇〇ｍで「淡路島・厳島神社」に到着。拝殿の後には先ほど登った「三熊山」、地元の方からは「淡路の弁天さん」と親しみを込め呼ばれている神社だそうです。だけど御祭神は「市杵島姫命（イチキシマヒメノミコト）」、なぜ


上・厳島神社拝殿、後ろには三熊山
下・鳥居横に「洲本八狸・武左衛門」が鎮座！？

）淡路州神と称えられたとの記述が残る由緒ある神社。江戸時代には洲本城の鎮守として、藩主の蜂須賀氏の祈願所となり広く崇敬を受けてきた。

そして、大阪「中座」の閉館により洲本に里帰りした「芝右衛門狸」を祀っている社殿があります。もちろん狸の石像も二体いました、なぜ二体なのかは知りませんが（笑）。やはり主役だから二体なのですかね（笑）。

三幕・足湯の段には「芝右衛門狸」の息子狸が登場！

次の狸は「洲本八幡神社」の筋向かいにある「洲本温泉・うるおいの湯・足湯」にいます。足湯に浸かってのんびりしましょう、だってまだ二一時を過ぎたところ、時間はたっぷりあります。この「うるおいの湯・足湯」は、洲本温泉のＰＲのため開設された、海水浴客でにぎわう「大浜海岸」からもすぐの好立地にあり、観光客・地元民ともに人気の休憩ポイントです。


「洲本温泉・うるおいの湯・足湯」、ちっちゃな狸が居ました。
「芝右衛門」の息子「いたずらだぬきの柴助」です。
右手にはトンボがしきりに留まっていました、不思議。

その足湯脇の池に浸かっているのが！「芝右衛門」の息子「いたずらだぬきの柴助」です。この「柴助」の物語は、覚えたての「化ける術」で町の人にいたずらばかりしていましたが、あるとき「北前船（きたまえぶね）」に乗り込んで（何で？）！　なんと「蝦夷地（現在の北海道）」まで冒険に行ったそうです。その冒険の途中に見た「越後国柏崎（現在の新潟県柏崎市）」の港で見た花火が忘れられず、洲本で仲間を集めては花火に化けて？町の人を楽しませたというお話です。どうやって花火に化けるのか気になりますが・・・（笑）。

息子の次は奥さん！？　商売繁盛の神狸？

四匹目の狸は足湯から少し離れているようです、と言っても一キロほどの距離なので街を散策しながら向かいます。「うるおいの湯・足湯」から北方面に「洲本大明神」の前を通り、古そうな商店街「内通商店街」を抜け目的地へ向かうことにしました（でもこの商店街、シャッター街だった・・・）。シャッターを眺めながら西へ移動、「堀端筋」を越え別のアーケード商店街「コモード56商店街」に到着。

ここは観光客と地元の人たちで賑わっている商店街（安心しました・笑）、老舗の文具店やらおしゃれなカフェ、日用品・食料品を売っているお店が元気に営業しています。地元の人たちからは「ゴロク」「本丁筋」などと呼ばれ親しまれているようです。

「コモード56商店街」の真ん中あたりに「憩いスペース」のような場所があり、そこに本日、四匹目の狸が居ます。その狸は「芝居好きの芝右衛門」の奥さん「買いものだぬきのお増（おます）」さんでした（家族総出演ですね）。


上・「コモード56商店街」、町のメイン商店街ですね。
下・「芝右衛門」の奥さん「買いものだぬきのお増」さん、
口を大きく開いて、陽気にお喋りしているのでしょうか。

そのキャラ設定は、芝居見物にうつつをぬかす「芝右衛門狸」の留守を守って子育てをした、しっかりものの狸です。それに、町で買い物をするのが大好きな「お増」さん、だけど払うお金は、夜になると木の葉になってしまう（笑）。でも、なぜか「お増」さんが来た店は商売繁盛するので、町の人たちにはとても人気があったというお話です。ご利益があるですね、だんだんこの狸たちが神さまに感じてきます。次が楽しみです。

川沿いには五匹目・六匹目の狸が住んでいます。

続いて「コモード56商店街」からアーケードを西に歩いていると、いつの間にやら「本町七丁目商店街」「八丁目商店街」続いています。この二つの商店街は残念ながらシャッターが閉まって営業をしてない店が多かった・・・、ただ周辺には個性的なお店や、路地裏に広がる観光エリア「レトロこみち」などあり活気を取り戻そうと頑張っている地域のように感じました。

その「八丁目商店街」の西端にある交番前に居るのが「河守りたぬきの川太郎（がたろう）」です。千草川（ちくさがわ）の辺りに暮らす「川太郎」は、人間の姿に化けて関所を守り、川の清掃や防災のため土手を直したり、川で働く人たちの手伝いをする狸とされています。関所の守りをしていたので、交番の前に立っているんでしょうか？　お巡りさんに聞いてみたいと思ったけど、

近くに次の狸が居ないか？　また調べたら「国瑞彦護国神社」からすぐの「洲本八幡神社」に居ることが分かったので行ってみました。

狸のいる「洲本八幡神社」は、縁起巻物に九九〇年（永祚二年


「洲本八幡神社」境内に、上が座姿の「芝右衛門狸」、
下が人間に化けた「芝右衛門狸」かなぁ？

主役の「芝右衛門」を祀る神社に知らず知らずに誘われ

次の目的地をどこにするか？　決めあぐねて歩いていたら「国瑞彦護国神社」の前に居た、木陰に入り小休憩がてら「洲本八狸」を調べてみることにしました。すると芝居好きの「芝右衛門（柴右衛門）」を中心に、八匹の狸が町のどこかに住んでいるのだそうです。その上、やはり八匹の狸にそれぞれキャラ設定と物語があるみたいです。この先の目的も目指す場所もない、狸と言えば我らが同士、動物探訪の「やまんなかタヌキ」さんもいる。身近にタヌキもいることなので愛着もある、偶然「やまんなかタヌキ」の親戚に出会うかもしれないし（笑）、ここからは「洲本八狸」を巡る旅にいたします〜。

かと言えば、神仏習合の時代に「市杵島姫命」が「弁財天」と同一とされたためらしいですね。

掃除が行き届いた綺麗な境内を見回っていると！　ここに狸（石像）を発見しました、近づいてみると「洲本八狸（すもとやだぬき）」の一つ「夜まわりだぬきの武左衛門（ぶざえもん）」と記されていた。

この「武左衛門」は、その昔、町の人たちが「戸締まり」「火の用心」に無頓着なことを見かねて、夜な夜な役人に化けて見回りをしていたという。その時、戸締りの悪い家を見つけたら、家の外から鍵をかけ外に出られなくして懲らしめたんですって（笑）。いうなれば「防犯の神様」ということなんでしょう。

本当の話かどうか分からないけど、割と真面目にキャラ設定や物語があるんだと感心しました。この先も何処かで「洲本八狸」と偶然出会えるかもですね。でも、次に何処に行こうか・・・。

不在でしたね（笑）。

アーケード出て千草川沿いに歩けば、次の狸と出会えるようです。ただ、アーケードを出た途端、炎天下！灼熱地獄！とにかく暑い。吹き出す汗を拭きながら、約四〇〇m川沿い（この道、交通量が多く注意して歩きましょう）を北へ歩けば「千草川」と「洲本川」の合流地点に架かる「三合橋」の袂に「頼母子講（たのもしこう）だぬきの宅左衛門（たくざえもん）」がソロバンを携えて居ました。

頼母子講とは、一定の仲間同士が定期的にお金を出し合い積み立てていて、順番にその積み立て金を受け取る相互扶助型の民間金融組織のようなものです。洲本狸の長老の「宅左衛門」は、たくさんの蓄えを持っていて、困った狸がいれば蓄えを分け与え助けてあげたという太っ腹のタヌキさんです。言うなればタヌキ界のお金の神さまでとこですかね。

後、二匹、この炎天下との勝負です！


上・指名手配掲示板の横に魚を持って立っている「川太郎」
下・ちょっと猫顔のタヌキさんです。


上・千草川の「三合橋」の袂にお金持ちの狸「宅左衛門」が居ます。
下・ふくよかな「宅左衛門」さんですが、お家はどこなんでしょう。

灼熱の中、現代アート風の狸に化かされる

「宅左衛門」と別れを告げ、近くの寺町を歩くことにした、とにかく日陰が欲しい（汗）。だけど時刻は一二時半、お日様は真上で何処にも日陰はない、絶望的な暑さです！


上・栄町一丁目の交差点よりの洲本市役所、立派ですね～。
下・交差点の北東角に「桝右衛門」は、お酒を呑んで寝ています。


「くず餅アイス」アイスを買った、創業大正五年の御菓子司・原口松竹堂さん、お隣には姉妹店のフレーズ洋菓子店もありました。

命を取り留めてくれたアイスを食べ終わり、幾分か体調も復活しました。洲本市役所方面に五〇〇mほど歩いて、本日七匹目の狸に遭遇のはずですが・・・。洲本市役所の近く栄町一丁目の交差点に、狸石像があるはずなのに？　居ないのです！

そこに摩訶不思議な石像がありました！？　これが狸！？　見た目、狸にはほど遠い現代アート風の彫刻です。

その現代アート風の彫刻が「大入道だぬきの桝右衛門（ますえもん）」と言って、いつも昼間からお酒を飲んでゴロゴロしてばかりいる怠けもの狸だそうです。だけど夜になると、道に迷って困っている老人の道案内をしたり、しつこい酔っ払いに絡まれている娘さんを、大入道に化けて助けてあげる善行な狸だそうです。

どうやらこの石像は狸のお腹をモチーフにして、その上には「桝右衛門」の大好きなお酒をイメージさせるため、お猪口を置いているんですね。う～ん、難解でシュールなアート狸石像です。

「桝右衛門」のお腹をみていると、こちらも無性にお腹が減ってきた、共にこの暑さを凌ぐため「大人の麦ジュース」でも呑みたい～。時間は一三時過ぎ、「洲本八狸」巡り中、目を付けていたお店に向かうことにした。

「くず餅アイス」

次の狸を目指すため進路を東に、ヘロヘロになりながら洲本市役所方面に進み出せば！　小綺麗で老舗そうな和菓子屋「原口松竹堂」を発見、店頭に張り出されているポスターに目が釘付けになった～。それは涼しげなアイスのポスター、それも美味しそうな「くず餅アイス」！　命からがらクーラーの効いた店に入り、アイスを物色、大好きな宇治金時は売り切れ・・・。六種類の内、四種類は人気のため売り切れていた、もう何でも良いと残っているいちご味を購入。初めて食べる「くず餅アイス」、食感は！　喉を潤す爽やかな酸味、これ美味いです！　洲本に来たらぜひ食べて欲しいアイスですよ。無茶苦茶オススメします！


お松さん、ちょっと「やまんなかタヌキ」さんに似てるかも（ごめんなさい・笑）。

最後の狸の名前は「美人だぬきのお松」さん！　この「お松さん」のキャラ設定も芝居じみてよく出来ています（笑）。芝居好き狸の「芝右衛門」の娘で大変な美人狸！　洲本で評判の美人狸には結婚を申し込む狸はたくさんいて、その中から「阿那賀（あなが）の与茂太夫（よもだゆう）」にほだされ嫁入り。だけどこの「与茂太夫」は曲者で遊び好き、嫌気がさした「お松さん」は離縁してお里へ帰り。その後、彼女の前に現れた真面目な「台場の伊助狸（いすけ）」と結ばれて幸せに暮らしたと言うハッピーエンドなお話です～。

全部まわって思ったことは、本当に全キャラを芝居仕立てでよく出来てますね、お話が（笑）！　あてのない旅にはぴったりで、現実と虚無の世界を行ったり来たりできるおとぎ話的散策になりました。後で知ったのですが、以前はスタンプラリー企画をしていたようです。これは面白いので、また再開してください！

例えば大阪「くいだおれ角座ビル」を出発点にして、「深日洲本ライナー」に乗船して「洲本八狸」を巡りスタンプを集める企画を。コンプリートしたら「芝右衛門」のマスコットチャームお守りをプレゼントとか！　洲本市観光局の皆様、お願いします～（笑）。

巡り終えた時間は一五時半、帰路の船の時間まで約一時間。バタつくのは嫌なので、「洲本アルチザンスクエア」西向いのイオンで大人のスポーツドリンクを買ってポートターミナルでしっぽり酒盛りして時間を潰そう（笑）。

本日も暑かったけれど面白い旅になりました。これにて幕引きです。

良い眺めです。午前中に登った三熊山に展望台が見えます。そろそろ出港の時間です。また来たいです！！




右上・昭和平成と洲本の働く人のお腹を満たしてきた「お食事処 なだ市」、良い店構えです！　右下・夏でもおでんがありました！
左上・おじさんの昼呑み定番「キリンラガー瓶」と「おでんのゴボ天、じゃがいも」おでんが一つ百円でした、安い！！　夜は居酒屋としても利用できるメニューもたくさんあります。左下・メインは淡路島の玉ねぎをふんだんに使用した「かき揚げそば」

また来たくなる、普通の食堂。これが旅路の食事です。

「桝右衛門」がいる栄町一丁目交差点から約五分、午前中に歩いたシャッター商店街だった「内通商店街」の西端に位置する「お食事処・なだ市（手打ちそば・うどん）」さんに到着。見た目はごく普通の「そば・うどん屋」さんなのに、「なぜ？」ここにするかと言えば、ちゃんと理由があります。それは、この佇まいにメニューを見たら、地元民から愛され人が集まり、永く営業されていそうなお店だと感じたからです。他にも、歩いている途中に美味しそうなお店もたくさん見かけましたが、何処も少し観光客に寄ったお店で、本来の「洲本」の日常の姿を感じられない

日本酒・肴・紀行

一合一肴

ITIGOU HITONA

酒は日本酒、四季など関係なく燗酒一筋。真夏に汗かき呑むぬる燗、真冬に心を解かす熱燗を。一献一合、酒場の隅で旅路を思う、一合一肴の旅に出る。暖簾をくぐり席に着く、今日の品書き何だろう、それが本日の目的地。



酒のムラタ屋



酒／福祝 辛口純米酒（千葉県）
肴／豚肉と万願寺とうがらし炒め

一六〇献目

藤平酒造

福祝 辛口純米酒

原料米 山田錦　精米歩合 七〇%
日本酒度 未公表　酸度 未公表
アルコール分 一五%
産地 千葉県君津市久留里市場

千葉県君津市

本日は千葉県の兄弟三人で醸す小さな蔵元「藤平酒造」さんの「福祝・辛口純米酒・山田錦七〇%磨き」を「酒のムラタ屋」でいただきました。この酒蔵の創業は一七一六年（享保元年）と古く、現在は二〇〇年「南部杜氏」に学んだ三兄弟でお酒造りをしている酒蔵です。この「福祝 辛口純米酒」は、なんとまぁ贅沢なお酒でしょうか～、山田錦を七〇%磨いた（笑）。香りはほのかで、ふくよかだけど落ち着きがある感じです。呑めば、辛口のスッキリとした味わい、雑味がなく滑らかなのど越しがいい！　さすがは、平成の名水百選に選ばれた「久留里の水」を使用しているだけありますね。このお酒、ぬる燗むきで飲み疲れしなく、バランスの良い食に寄り添える旨酒ですよ！

あわす肴　**豚肉と万願寺とうがらし炒め**　八八〇円

そんな食に寄り添える旨酒に合わした肴は！　動物性タンパク質と野菜のビタミンを同時に摂れる「豚肉と万願寺とうがらし炒め」です。しゃりしゃり感が残る万願寺とうがらしの苦味と豚の油の甘みが丁度いい炒め物熱にヒラヒラ揺れる花がつおも最高の肴です！　苦味と甘みにお酒の旨味を存分に楽しむ今宵の一献、福を呼ぶ祝い酒なので何かいいことないかなぁ（笑）。



酒／梅津の生酛 笊（鳥取県）
肴／七品目ひじき煮物

一六一献目

梅津酒造

梅津の生酛 笊

原料米 鳥取県産 山田錦　精米歩合 六〇%
日本酒度 未公表　酸度 未公表　アルコール分 二〇%
産地 鳥取県東伯郡北栄町大谷



鳥取県東伯郡

本日はお畑でいただける「にごり酒」を醸造している鳥取県「梅津酒造」さんの「梅津の生酛・笊（ざる）」で一献。このお酒は、受注発注限定でなかなか呑めない逸品です、それをムラタ屋大将が仕入れたようです。それではありがたくいただきます。一口目で口内は、力強い米の旨味と濃厚なコクが駆け巡る大運動会！さすがに山田錦の六〇%精米です～。それに、生酛らしさを感じるしっかりした酸がいいです。にごり酒なのに甘くなく、まろやかなのに辛口、そしてパンチの効いたアルコール度二〇%で完全ノックアウト～！　さすが、伝統の生酛造りですね、発酵中の醪を笊で静かに搾る手間ひまかけた「旨にごり酒」です！！



あわす肴　**七品目ひじき煮物**

パンチの効いた「旨にごり酒」に合わす肴は、やはり味の濃いものがいい。定番の「七品目ひじき煮物」にした。この肴がいいのは、七品それぞれ違う素材を摘んで呑めることですね。「ひじき」を筆頭に「大豆、蓮根、こんにゃく、ちくわ、鶏肉、干しエビ」と、その上には黄金の輝きの「スリ胡麻」～。一品目づつ噛み締めては米の旨味がたっぷりの「笊」をいただく。今日も白ごはんとおかずの様な一献でした。

酒／松の司 尾花 純米酒（滋賀県）
肴／鳥と山芋と椎茸の汁物

一六二献目

松瀬酒造

松の司 尾花 純米酒

原料米 国産米
精米歩合 六五%　日本酒度 +一
酸度 一・三　アルコール分 一五%
産地 滋賀県蒲生郡竜王町弓削



滋賀県蒲生郡

本日は滋賀県で環境にこだわりを持ち、お酒を造っている「松瀬酒造」さんから変態的（笑）な熟成酒で一献です。何が変態的なのかと言うと『熟味と鮮度』『滑らかさとキレ』『複雑さと軽やかさ』、全て真逆（カゴメカゴメの歌詞のような）のコンセプトを持つ謎のお酒を造ったのです。その謎は異なる醸造年度の原酒を、絶妙なバランスでブレンドした逸品なのです。その味わいは、落ち着いた香り立ちも中にわずかな熟成香、滑らかな口当たり広がっていく、まろやかな米の旨味。年度の違うお酒をブレンドしたことで熟成感を持ちながらも、フレッシュな酸味を感じることができる絶妙な味わい！　熟成酒好きにとっては、新しい境地に誘ってくれる古くて新しい不思議な旨酒だ！



あわす肴　**鳥と山芋と椎茸の汁物**　八五〇円

不思議な熟成酒には、どんな肴だろうと不思議じゃないはず（笑）！　そこで選んだのが「鳥と山芋と椎茸の汁物」。汁の具材はゴロっと大きい鳥・山芋・椎茸、色を添える「三つ葉」が良いアクセントになっている。どれを食べても大きいので食材の味をしっかり楽しめる、そこがムラタ屋さんの良いところ！

「鳥」の旨味にはお酒のフレッシュな酸味を感じ、「山芋」のタンパクさには熟成香が鼻をくすぐり、「椎茸」の旨味に負けないくらいの米の旨味を感じられる。まぁ、なんと不思議な今宵の一献でした！

酒／黒帯 悠々 特別純米（石川県）
肴／イカの塩辛ポテトサラダ

一六三献目

福光屋
黒帯 悠々 特別純米
原料米 国産米
精米歩合 六八％
日本酒度 ＋六
酸度 一・六
アルコール分 一五％
産地 石川県金沢市石引二丁目



本日は「畑酒」のために造られたようなお酒、「畑あがり」を命題とした石川県金沢市の福光屋さんの「黒帯・悠々・特別純米」で一献です。

このお酒の原料米には「山田錦」と「金紋錦」を使用していて、二つの醸造法「吟醸仕込み」と「純米仕込み」で造られたお酒を混ぜ合わせています。蔵元の話だと「決して、ブレンドではなく、独立した味わいをバッティングさせる」、それにより「コク・ふくらみ・キレ・品」の絶妙なバランスが取れているようです。そして、最後に蔵内でじっくりと熟成させ時間と手間暇かけたお酒に仕上がっています。そのお味は、まさしく名の通り「悠々（ゆうゆう）」した、ゆったりと落ち着きのある懐の深い旨酒です。さすがは黒帯ですね。



あわす肴　**イカの塩辛ポテトサラダ**　五八〇円

黒帯有段者（笑）のお酒は、肴を選ばない！　いつ、何時、誰の挑戦も受けて立つ猛者だ！　そこで選んだのは、酒の肴には少し軟弱そうな「ポテサラ」。だが、ただの「ポテサラ」じゃない「イカの塩辛」が入った「呑んべのポテサラ」なのです。

少し癖のある「イカの塩辛」を「じゃがいも」の甘味で、まろやかでクリーミーな口当たり。それなのに、しっかりと塩っぽさが残っていて、申し分なく酒の肴になっている。そんな、上手いタッグチームの肴を、余裕綽々、悠々と受け流す「黒帯」の懐の深さを実感するのだった。

酒／車坂 山廃純米吟醸酒 生酒（和歌山県）
肴／具だくさん海老豆

一六四献目

吉村秀雄商店
車坂 山廃純米吟醸酒 生酒
原料米 国産米　精米歩合 五五％
日本酒度 不明　アルコール分 一六％
酸度 不明
産地 和歌山県岩出市畑毛72番地





本日は五年ぶりに！　和歌山県岩出市の「吉村秀雄商店」さん「車坂」で一献。この蔵の杜氏さんは、五年前にも紹介しましたが再度簡単に紹介をしますね。それは、二〇一二年に先代杜氏が勇退、そこで能登杜氏組合から杜氏が来られることになったのです。そして、遥々、和歌山に来られたのが能登杜氏・初の女性杜氏「藤田品子」さんなのです。

その藤田杜氏さんが醸し出すお酒は、とにかく優しく旨い！　山廃らしい米の旨みがありながら全く重くなく、やわらかな甘みとちょうど良い酸を感じることができるお酒。フルーツを思わせる吟醸香、生酒らしく口当たりの良いのです。ぬる燗では山廃らしい奥行き広がり、さらに旨みがふくらむ完成度の高い旨酒ですね。山廃を敬遠している方にも、ぜひ一度口にしてもらいたく思うお酒

あわす肴　**具だくさん海老豆**　五八〇円

とにかく、優しく繊細な旨酒を純粋に楽しみたい、できるだけ邪魔にならない（すみません、大将・汗）肴にしたい～。だけど、やはり酒の肴だから多少のしょっぱさは欲しい、そんなワガママな客に「具だくさん海老豆が良いんじゃない」と大将が教えてくれた。

今日は友達との二人連れ、気を利かせ小鉢二つに分けてくれていた「具だくさん海老豆」。この気遣いが嬉しいんだよ、大将（笑）！　小鉢の中には、干し海老ではなく「ちゃんとした海老！」、「大豆、牛蒡、筍、人参、蒟蒻、昆布」と山海の肴のオンパレード。箸で一粒一粒いただき、「車坂」を一献。一年ぶりに再会した友と、優しい気分になれる今宵の一献です。



酒／和井田 生酛 一回火入（岡山県）
肴／宇和島直産じゃこ天

一六五献目

三冠酒造
和井田 生酛 一回火入
原料米 岡山産米・雄町　精米歩合 七〇％
日本酒度 ＋七・五　酸度 二・〇
アルコール分 一五・五％
産地 岡山県倉敷市児島下の町





今宵は風光明媚な瀬戸大橋の袂の漁港町「下津井」の酒蔵「三冠酒造」さんの「和井田 生酛 一回火入」で一献です。この酒蔵は、江戸時代後期・文化三年（一八〇六年）に創業。岡山県の南の玄関口として北前船でも賑わった漁港だったことで、下津井港で水揚げされた魚介類と相性の良いお酒を醸造しています。

その味わいは、どっしり腰の座った漁師町らしい造りなのだけれど！　軽快さも感じるキレの良さ～。辛口のお酒だが、生もと由来のふくよかさが上手く表現できている。目を閉じて呑むと、瀬戸の穏やかな海辺にいるような、旅情を感じさせてくれるお酒です。

酒／宇和島直産じゃこ天
肴／具だくさん海老豆



酒／明鏡止水 ぶんげつ（長野県）
肴／赤こんにゃくと根菜の煮物

一六献目

大澤酒造
明鏡止水 ぶんげつ
原料米 長野県茂田井産・山恵錦
精米歩合 八〇%
日本酒度 +七
酸度 一・八
アルコール分 一六%
産地 長野県佐久市茂田井



本日は長野県佐久市「大澤酒造」さんの「特別なコンセプト」を持ち「挑戦」した「明鏡止水 ぶんげつ」で一献です。その「特別なコンセプト」とは、全国の特約酒販店さんが現地で田植え・稲刈りに協力し、蔵元と共にお酒の原料米・山恵錦を育てたそうです。そして何が「挑戦」かと言えば「明鏡止水」では初となる八〇%精米に挑戦した一本なのです。

そのお味は！　お猪口にそそぐと低精白らしい生成り色、立ち上がる香りは米そのもの（笑）。しっかりとした米の旨味と、キリッとした酸度が良い！　心地よい辛口な後味がまた良い。このお酒、お米の膨らみが特に引き立つ「ぬる燗」がおすすめですね。

あわす肴　赤こんにゃくと根菜の煮物　七〇〇円

お米の旨味を感じるお酒には、いつものように「おかず」な肴をチョイスしたい。メニュー板を見れば「まさに」の肴を発見！

近江八幡の名物で、派手好きだった織田信長のため赤く染められた蒟蒻。「赤こんにゃく」を使った煮物。具材は大好きな「ごぼう、れんこん、小芋、椎茸」それに練り物の「ちくわ」、色を添えるは朱色が目に染みる「赤こんにゃく」。大阪の酒場で「赤こん」を食べられるとは！　さすがは、変態的こだわりを持つ「酒のムラタ屋」の大将だ（笑）。



酒／奥能登の白菊 特別純米酒（石川県）
肴／イワシのみりん干し

一七献目

白藤酒造店
奥能登の白菊 特別純米酒
原料米 五百万石 山田錦　精米歩合 五五%
日本酒度 不明　アルコール分 一五%
酸度 不明
産地 石川県輪島市鳳至町上町





今宵いただくお酒は、令和六年一月に震災で被災、同年九月に記録的な豪雨で被害を受け、度重なる困難から復活した石川県輪島市・白藤酒造店さんの「奥能登の白菊」で一献です。

そんな白藤酒造店さんが造る定番純米酒は、原料米の五百万石と山田錦を五五%まで磨き上げた「純米吟醸」と言ってもおかしくない「特別純米酒」。そのお味は、一口含めば甘みがゆったりと広がり、その後、酸もきっちり感じることができる。でも、鋭さはなくゆったりとした余韻を楽しめるお酒です。穏やかな香りと、甘みと旨味がある、バランスの良さが特徴ですね。。

あわす肴　イワシのみりん干し

能登のお酒に合わす肴は、やはり魚でしょう！　本日のメニューを物色、「銀ダラ西京焼き」を発見。本日はコレだと勢いこんで大将に伝えるが、帰ってきた言葉は『売り切れ』・・・。ゆったりとしたお酒には、少し甘味がある肴がいいと思ったのにと独り言。絶望感に囚われている私を見て大将が『イワシのみりん干しならあるよ。それを焼こうか？』と。本日のメニューにない肴をお願いすることにした、感謝。

肉厚のイワシのみりん干し、言わずと知れた青魚の旨味にふくよかなミリンの甘さ～。能登のお酒によく合う、ゆるりと過ごした本日の一献です。

酒／乾坤一　超辛口 純米吟醸 原酒（宮城県）
肴／胡瓜古漬け

一六八献目

大沼酒造店
乾坤一 超辛口 純米吟醸 原酒
原料米 山形県産美山錦　精米歩合 五〇%
日本酒度 +七～+一〇　酸度 不明
アルコール分 一六%
産地 宮城県柴田郡村田町大字村田字町





本地のお酒は、みちのくの小京都と呼ばれる町に三〇〇年続く酒蔵「大沼酒造店」さん「乾坤一 超辛口 純米吟醸 原酒」で一献。今回の銘柄「乾坤一」は五年前に純米酒を紹介したきりで、久しぶりに頂きました。

前回は純米酒だったので、その違いをしっかりと楽しみたいです。その風味は、甘さを感じさせない抜群のキレのよさ、さすがは超辛口と謳っているだけある！　だが、ただキレがいいだけじゃなく、お米の旨味をキッチリ伝えてくれる原酒ならではのお酒です。香りは控えめで、キレ味抜群で呑み疲れしない安心・安定の旨酒。



あわす肴
胡瓜古漬け　三五〇円

旨い辛口の原酒を楽しむには、絶対にお酒の邪魔をしない肴がいい。そんな時のための肴がムラタ屋さんにはある、それがメニュー定番の「胡瓜古漬け」！　深く漬かった胡瓜の酸味が心地よく、辛口の原酒によく合う。

一献味合えば、一息ついて、古漬けを口に放り込む。酸味で口がさっぱりすれば、またキレの良い辛口が欲しくなる。この連鎖で「乾坤一」を楽しみ、じっくりと酔いしれた夜になった。



百舌鳥・古市古墳群 勝手に世界遺産登録記念

還暦前、写真家の「写して候・寄って候」
天皇御陵踏破の旅
外伝 廃太子編

写真取材 赤木 賢二



他戸親王（おさべしんおう）墓

御名　他戸王（おさべおう）　　生没年　天平宝字五年～宝亀六年　　時代　奈良時代
続柄　四九代・光仁天皇（父）　　陵形　円墳

所在地　他戸親王墓　奈良県五條市御山町六八一
最寄駅　JR和歌山線「大和二見」より約三ｋｍ、徒歩約四五分。

「他戸王」は「三八代・天智天皇」の孫である「四九代・光仁天皇」の皇子として七六一年（天平宝字五年）に生まれ（推定）、「四五代・聖武天皇」の皇女「井上内親王」を母に持つ「四〇代・天武天皇」の女系来孫（五代後の子孫）にあたる。

父の「白壁王（後の光仁天皇）」は「天智天皇」の孫であるが、当時の皇統は「天武系」に移されていることで、高位官職であるが「大納言」を甘んじていた。だが、「四八代・称徳天皇」の時代、「天武系」の皇族は皇位継承を巡る争いで多くが粛清されたことにより、次の天皇にふさわしい人物が居なくなった。この状況下で「天武系」の母を持つ「他戸王」が注目されるようになった。

やがて「称徳天皇」崩御に伴い、「藤原永手」を中心とした公家によって「白壁王」が皇位継承し「四九代・光仁天皇」即位した。その翌年に「他戸王」は皇太子として立てられたのだが、立太子より一年ほどで母の「井上内親王（光仁天皇・皇后）」が、夫である天皇を呪詛したという罪を賭けられ皇后を廃された。また、これに連座する形で「他戸王」が廃太子となった。

更に翌年、「難波内親王（光仁天皇の姉）」薨去したことが、「井上内親王」の呪詛による殺害と嫌疑が掛かり、母子共に皇籍を離れ庶人に落とされた。宝亀六年（七七五年）幽閉先の大和国宇智郡（奈良県五條市）没官の邸で、「他戸王」は母と共に急死したと伝わる。突然の死だったようで暗殺説もある。その御墓は、奈良県五條市御山町の田園にある丘の上にあり、裏は集落の集合墓地になっている。言い伝えによると、この御墓を整備するため人の手が入る、必ず雨が降ると言われている、悲しき廃太子の御墓。





❶❷ 共同墓地から坂を下っていけば拝所が見える。



❸ こじんまりとしているが美しいお墓だと思う。

恒貞親王（つねさだしんのう）墓　入道塚陵墓参考地

御　名　恒貞親王（つねさだしんのう）
生 没 年　天長二年（八二五年）～元慶八年（八八四年）　時　代　平安時代・初期
続　柄　五三代・淳和天皇（父）　陵　形　円墳または方墳
所在地　恒貞親王 入道塚陵墓参考地　京都府京都市右京区嵯峨大沢柳井手町二四
最寄駅　JR山陰本線「嵯峨嵐山」より約九〇〇 m、徒歩約一五分。

「恒貞親王」は「五三代・淳和天皇」と「皇后・正子内親王」の第一子として誕生する。異母兄弟に兄の・恒世親王がいたが、皇太子に立てられたその日に辞退した。その日に「嵯峨上皇（五二代・嵯峨天皇）」の皇子「正良親王（五四代・仁明天皇）」が立太子した。異母兄の「恒世親王」が天長三年に没したのちには、「淳和天皇」の後継者と見なされるようになった。

天長十年に「五四代・仁明天皇」が即位、同時に「嵯峨上皇」の叡慮により「恒貞親王」は立太子された。その後、権力闘争に巻き込まれる事を憂慮して、父の「淳和上皇（五三代・淳和天皇）」と「恒貞親王」自らも、皇太子の辞退を申し入れたが聞き入れなかった。しかし「嵯峨上皇」崩御まもなく、「恒貞親王」を奉じた謀反計画が発覚した「承和の変」が発生するも、皇太子には罪はないものとされた。だが、「恒貞親王」と「承和の変」は無関係とされたものの、責任を問われて皇太子を廃位された。その後、出家して「恒寂」と号し「嵯峨大覚寺」の初祖となった。その御墓は、「大覚寺古墳群」のひとつ「入道塚古墳」が陵墓参考地となっている。





❶❷ 校舎脇に石垣がある、そこに農道ほどの小道があった。



❸ 宮内庁の立て札は立っているが、拝所らしき物は見当たらなかった。

慶頼王（よしよりおう）墓

御　名　慶頼王（よしよりおう）
生 没 年　延喜二二年（九二二年）～延長三年（九二五年）　時　代　平安時代・初期
続　柄　六〇代・醍醐天皇（祖父）　陵　形　円墳
所在地　那富山墓　奈良県奈良市法蓮町字大黒ケ芝
最寄駅　近鉄・JR「奈良」より奈良交通バスに乗車「法蓮佐保山三丁目」下車、約三〇〇 m、徒歩約四分。

「慶頼王」は「六〇代・醍醐天皇」の皇太子であった「保明親王」の第一皇子。母は時の権力者「藤原時平」の娘「仁善子」。

父「皇太子・保明親王」の薨御に伴い、「慶頼王」は三歳で「醍醐天皇」の皇太子（皇太孫）に立てられた。その背景には、「保明親王」と「慶頼王」親子共々の母方の実家「藤原時平（時平流）」の一族による強い意向、外戚としての権力を維持したい思惑があったとされている。だが、「慶頼王」は立太子からわずか二年後の五歳で夭逝された。朝廷、内裏では『父子の相次ぐ急死』に、『藤原時平』が大宰府へ左遷した『菅原道真』の祟りが障ったのだ』と噂された。

祟りを恐れた「醍醐天皇」により「菅原道真」の罪を許され、「藤原時平」の流れを汲まない「慶頼王」の叔父「寛明親王（醍醐天皇の第一一皇子）」三歳が皇太子に立ち、その後「六一代・朱雀天皇」に即位した。

この「保明親王」「慶頼王」親子の薨御によって、権力は「藤原時平（時平流）」から弟「藤原忠平（忠平流）」の系統になり、朝廷の主導権を握るようになった。栄華を極めた「藤原時平（時平流）」の系統は斜陽の一途を辿ることになる。





❶❷ 墓への参道と記された石碑があった。路地裏道の先に墓がある。



❸ お墓の周囲には住宅とマンションで覆い囲まれている・・・、円墳の周囲の道を回り込めば土饅頭のようなお墓が見えた。





「ジャックと豆の木」。ソノシートと同じく、
中村メイコの声でアニメ映画にもなっていました。

童話 ソノシート編

「ジャックと豆の木」その他



両A面？の
「パンクしたカエル」
残酷な話しですよね。

約六〇年ぶりに内容を確認できた童話ソノシート

今回の「ソノシート」は、昭和四〇年（1965年）に定価二八〇円で発売された朝日ソノラマの童話ソノシート、なんと二話が収録されている両A面です（笑）。一話はイギリスの代表的な童話「ジャックと豆の木」、もう一話はイソップの「パンクしたカエル（蛙と牛）」。「ジャックと豆の木」勿論知っているのだけれど、「パンクしたカエル」？　幼児の時に聴いていたと思うのだけれど記憶にない（当たり前だけど）。

どんな話か気になり検索すると、このソノシートがユーチューブにアップされていました！　聴いてみると、ちびカエルがはじめて牛を見て、その大きさに驚き池に帰ると、いばりカエルがその話を聞き、自分のお腹を膨らませ「このくらいか」とどんどん大きく膨らまし、最後に破裂する話だった。この話、子供に聞かせて面白いのかなぁ・・・。ただ、驚いたのは二話ともミュージカル調に作られていました。声の出演に「中村メイコ」さんが出演しています。それとユーチューブってすごいな〜、「家のじゃまけモノ」がアップされているなんて（笑）。約六〇年前のソノシートを聴けるなんて！

昭和SF映画　パンフレット編

「スターウォーズ・帝国の逆襲」「スタートレック」「007・ムーンレイカー」







パンフの表紙は定番のイラストの
「スター・ウォーズ・帝国の逆襲」。

「スター・ウォーズ」に比べ、
地味なイラストの「スタートレック」
パンフ表紙。

やはりイラストの
「007・ムーンレイカー」、
しっくりこない表紙です・・・。

70年後半から80年代はSF映画花盛り！　スパイ映画まで舞台は宇宙！？

今回の「じゃまけモノ」は久しぶりの「映画のパンフレット」、中学時代に公開された懐かしい映画です。この70年後半から80年代は、とにかくSF映画花盛り！　スターウォーズ一作目（1977年・昭和52年公開）を皮切りに「エイリアン」「ブレードランナー」「ターミネーター」「バック・トゥ・ザ・フューチャー」「ロボコップ」など、数えきれないSF映画が公開された。

この三作は、今尚シリーズが続いている作品ですね。「スターウォーズ」は言わずと知れたスペースオペラ・超娯楽大作、誰が見ても楽しめるお話です（たまには重たい話もありましたが、エピソード7から9は・・・）。

「スタートレック」は「トレッカー」「トレッキー」と呼ばれる濃いファンが要る、宇宙冒険科学シリーズですよね。個人的には、このパンフレット「映画化一作目」が好きです、画面から溢れ出す、生真面目で重苦しい雰囲気が（笑）。ストーリーも現在の「AI」暴走を予感させるような展開が良いですね。テレビシリーズは逆に娯楽要素の多かった「ディープスペース9」と「ヴォイジャー」が好きでした！

そして最後の問題作（笑）、「007シリーズ」の11作目「ムーンレイカー」は、スパイアクション映画なのに宇宙を舞台にした展開！！　主役の「ロジャームーア」には宇宙は似合わないと、中学生の私も違和感を感じた映画でした。完全な宇宙ブームに乗ろうとした、便乗商法ですよね。やはり「007」は地上で「ボンドガール」とイチャイチャ（笑）、名車を改造した「ボンドカー」で走り回る定番の展開が良いんですよね。

昭和ガラクタノスタルジー

家のじゃまけモノ





天袋、家の掃除をしてみれば　出るは出るは、あの日のお宝？
誰が行ったか知らないが　旅の土産のキーホルダー
叱られて、取り上げられたプラモデル
勉強用、買って使わずヒーローノート
誰が聴いたかビックスター昭和歌謡のSP盤
娯楽といえばプロ野球　知らぬ球団、バッヂをつけて草野球

あの頃、捨てずに残したお宝も　今じゃ「家のじゃまけモノ」





昭和カメラ
太陽堂光機
ビューティ・カンター



シリアルナンバーが刻印されている

今はもう動かない、父の愛用だった昭和のカメラ。

今回の「じゃまけモノ」は、亡き父が愛用していたカメラです。もちろん、今は撮れません（笑）、正真正銘のガラクタです。でも、父の形見のようなカメラなので大事に取って飾っています！

このカメラメーカーは、1920年（大正九年）に神田神保町（東京）で創業したカメラ屋さん「太陽堂」だったのです。戦後、1948年（昭和二三年）に製造部門「太陽堂光機」を設立して、カメラメーカーとして歩み始めたのです。1950年代に「2眼レフのビューティ・フレックス」を発売し、その後35mmのレンジファインダーカメラ（ファインダー内の二重像を重ねてピントを合わせて撮る機能）を製造。その機能を持つカメラがこの「ビューティ・カンター（1957年販売）」です。

このカメラの名前「カンター」は、神田で製造されたから「カンター」と名付けられたそうです（笑）。いやはや、さすがは江戸っ子気っ風が良い名前の付け方ですね！　ただ、この「カンター」発売後に製造部門経営悪化のため、カメラメーカーとしては撤退したようです。本体の老舗カメラ販売店「太陽堂」は近年まで営業を続けていたのですが、残念なことに2013年（平成二五年）6月をもって九三年間の歴史に幕を引きました。

使い物にならない「家のじゃまけモノ」だけど、捨てられませんね。このカメラを見ていると当時の父の姿が蘇ってきます。休みには家族を置いて、一人でどこかに行く姿を（笑）。母がいつもブツクサ言っていたことも。そんな、本日の「じゃまけモノ」でした。

本誌からのお知らせ

ソノひびヨリ

次号予告

（2026年11月～2027年1月）



連載

旅を始める前にスペシャル企画

旅するように暮らしたい

還暦越え、男一匹「移住」を考える！



ソノひびヨリ

第四六話　兵庫県姫路市

オーバーツーリズム！姫路城

還暦前、写真家の「写して候・寄って候」

天皇御陵踏破の旅　外伝編・廃太子

一合一肴　いちごうひとな



昭和ガラクタノスタルジー

「家のじゃまけモノ」

キーホルダー編 映画パンフ編　その他

禽獣草木 皆是法音

御朱印の旅　聖徳太子ゆかりの寺編

特集

mofmof 推し歩き

プチモフ動物探訪行ってみたZOO～

大阪市　天王寺動物園



旅でワシが喰らった

駅弁を買って喰らってみろ８





※記事内容は一部変更になる可能性があります。

編集旅後記

またもや、二二号が一ヶ月ずれ込んでしまった・・・。誰に気兼ねすることは無いのだが、やはり一号三ヶ月の季刊を守りたい（笑苦笑）。言い訳をすれば、急な企画が決まったからです。そう、今号から始まった『還暦男一匹、移住を考える』です。

今年の春くらいからInstagram広告で「移住イベント」を、よく目にするようになった。はじめの頃はあまり気にも留めなかったが、あまりの多さにそうもいかなくなった。毎月・毎週、どこかの県・市町村がイベントを開催しているのです。これは、もう一つの社会現象であり、一大マーケットと思い行くことにしたのです。

七月から四つのイベント（フェア）に参加したのだけれど、どこも多くの来場者の熱気が凄かった！　もちろん、その熱量を受け止める県・市町村職員（移住コーディネーター）さんのパッションも凄かった（笑）。次号2号では引き続き、短期連載ですがこの模様をお届けいたします。

その他の予告は！　移住イベントの流れで愛媛県と繋がりを持ったことで、一〇月には「西条市」の「太鼓祭り」と「今治造船所」を取材しました。この模様も次号でお届けします。

そして、あの人気企画が帰ってきました！　二年の歳月を超え「旅でワシが喰った駅弁を買って喰ってみろ！」の2525257がです。コロナ禍の中では、なかなか駅弁を食べることが出来なかったようで（笑）。この二年でぼちぼちネタを集めていたようです。

連載中の『天皇御陵全踏破の旅　外伝・廃太子編』などは、取材対象の廃太子陵（仮）が記録に残っていないらしく、赤木翁は相変わらず酒を呑みぼやいていますね。来年5月で65歳になるというのに元気なことだ（笑）。

『日本酒紀行・一合一肴』、『家のじゃまけモノ』に至ってはマイペースで通常の掲載。そして！　これも久しぶりの「やまんなかタヌキ」さん『動物探訪』が、天王寺動物で新設された「白くま舎」を取材。久しぶりのホウちゃんとの再会に胸を躍らせていました。次号もよろしくどうぞ！

編集部一同

昭和ガラクタノスタルジー

家のじゃまけモノ

キーホルダー編　駄菓子屋玩具

遊べない「ピストル型おもちゃ」と
子供に興味があると思えない「舵輪」のキーホルダー

本日の「家のじゃまけモノ」は、まだある残念「駄菓子屋のくじ引き・キーホルダー」を2つ紹介です（苦笑）。

一つはスチール製のピストル型キーホルダーです。ピストル型というのも、シリンダーは回らない、引き金も引けない、ただの鉄の塊のキーホルダー。でも、この重量感は「くじ引き」で当たりの方のような気がします（こんなのですが・苦笑）。

でも、くじで何のキーホルダーが欲しくて引いたのか？　トント覚えていない・・・。ただ言えるのは、このピストル型キーホルダーが欲しかった訳ではないはずです。当時（昭和40年代）、駄菓子屋で「銀玉鉄砲」が50円くらいで、その「玉」がマッチ箱より小さめ箱に30発分ほど入って5円位だった。ピストルが欲しければそちらを買ったはずです、大当たりは何だったのかは永遠の謎になりそうです。

そして、二つめのキーホルダーは「舵輪」船のハンドルです・・・。これは完全な「はずれ」、軽い素材のプラスチックに金塗装。持てば「ホルダー」部分の方が重く、「舵輪」部分はヒラヒラするくらい軽い・・・。これってキーホルダーの機能を満たしているのか疑問です。

とにかく無駄遣いの「駄菓子屋のくじ引き・キーホルダー」ですね。



軽いプラスチック製の舵輪キーホルダー、舵輪の右下には申し訳程度のイカリ付きです。

ピストル型キーホルダーの形状はご覧の感じです。グリップの網目など頑張って造形しているんだけど・・・。

土産物（いやげ物）キーホルダー編
香川高松・奈良



丸型にゴールドの縁取りの定番キーホルダー。
表は国の名勝指定の「栗林公園」、
どこなんだよ～！
池に架かる太鼓橋と地味なデザイン。



裏は瀬戸内海らしいバックに高松城。
まあ、高松城は海城だからこれで良いんだろうね。





まだあったのか・・・、観光キーホルダー

「まだあったのか」と見つけた瞬間、つぶやいてしまった「いやげ物」のキーホルダー。ひとつは四国香川の高松、もうひとつが前にも記事にした奈良・・・。なんで近場の奈良なのに、観光キーホルダーがこんなにもあるのかなぁ。不思議としか言いようがない。

香川・高松の方ならお土産として、千歩譲ってまだ理解できる。でも、大阪に住んでいるのに奈良のキーホルダー要らないよね。いつ、なにに付けろと言うんだよ～。ほんと、昭和の大人たちは子供心を理解していないし、分かろうともしない！ある意味、ギフトハラスメントだよ。ギフハラ！ギフハラ！（笑）

もう、これで最後にしたい観光キーホルダーのじゃまけモノ。





奈良はお鈴付きキーホルダー。表には国の天然記念物の鹿が二匹、そのフォルムは残念なくらいのデッサン力・・・。

裏面は、猿沢池の五重塔だと思う。
どちらも奈良としか記されていないから。
ならなら宝生寺にもあるんだけど・・・、どちらなんだろう。